

資料 2

# 福島第一原子力発電所の敷地境界外に影響を 与えるリスク総点検に関わる対応状況

2018年11月2日

The logo for TEPCO (Tokyo Electric Power Company) is displayed in red, bold, uppercase letters. It is positioned on the right side of the page, above a horizontal red line that spans the width of the page.

東京電力ホールディングス株式会社

## 概要

- 2015年4月、液体及びダストを中心に敷地境界外に影響を与える可能性があるリスクを広く対象としたリスク総点検を実施し、リスク低減対策の取組みは、環境変化等を反映し適宜見直しを行っている。
- 対策実施中の案件のうち、以下の個別件名について状況報告する。
  - No.63 「各瓦礫類一時保管エリア」

リスク 総点検 管理番号	リスク存在箇所	リスク内容	対応概要	ステ ータ ス
63	各瓦礫類一時保管エリア	瓦礫類に付着した放射性物質が、降雨時に瓦礫表面から雨水へ移行し、側溝等（地下浸透含む）を經由して環境へ放出される。	<ul style="list-style-type: none"><li>一時保管エリアCの保管物整理（2016年6月～）</li><li>一時保管エリアCのシート養生実施中（2018年3月～）</li><li>降雨時のモニタリング開始（2018年5月～）</li></ul>	対策 実施 中

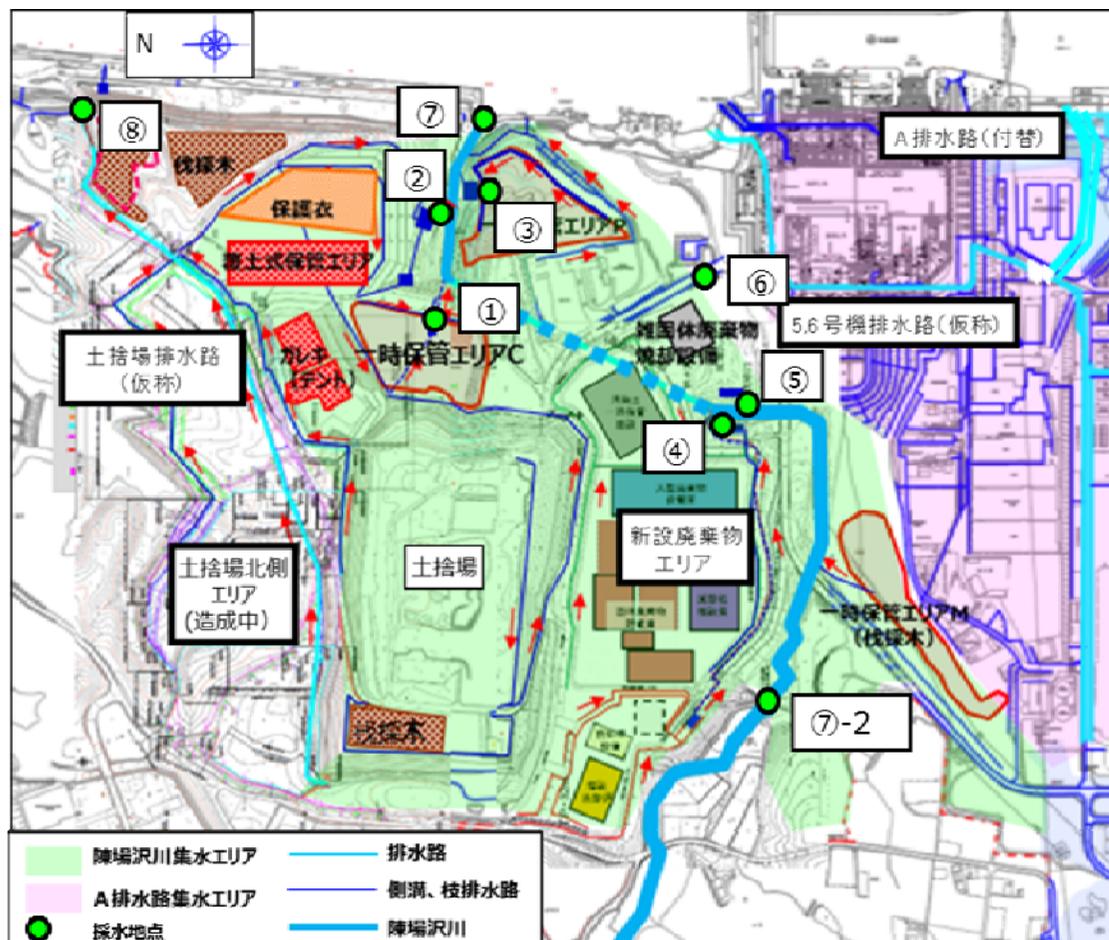
## 2-1.(リスク総点検番号：63) 敷地北側の雨水排水モニタリング

- ▶ 2018年5月14日から、敷地北側における雨水排水モニタリングを開始
- ▶ 下表の①、⑦、⑦-2の採水場所は降雨時に毎回採水、それ以外の採水場所は降雨時に月1回採水を実施

■ 分析項目：Cs、全β、H-3

■ 採水場所及び頻度（2018年7月～）

採水場所	採水頻度
一時保管エリアC 集水枡	降雨時のみ
陳場沢川河口	
-2陳場沢川上流	
覆土式保管エリア 沈砂池	1回/月 (降雨が無く採 水できない場合 もある)
一時保管エリアP 排水枡	
新設廃棄物エリア 沈砂池出口	
雑固体廃棄物焼却炉 沈砂池出口	
Fタンクエリア側溝	
土捨場排水路(仮称)	



敷地北側の状況と採水位置図



## 2-3.(リスク総点検番号：63) 敷地北側におけるモニタリング状況

- 8月の台風に伴う降雨時に濃度上昇が見られた一時保管エリアPについては、土砂流出防止対策の実施により、9月以降は濃度上昇が小さくなっている。
- 9月以降、各地点とも特段大きな濃度上昇は見られていない。

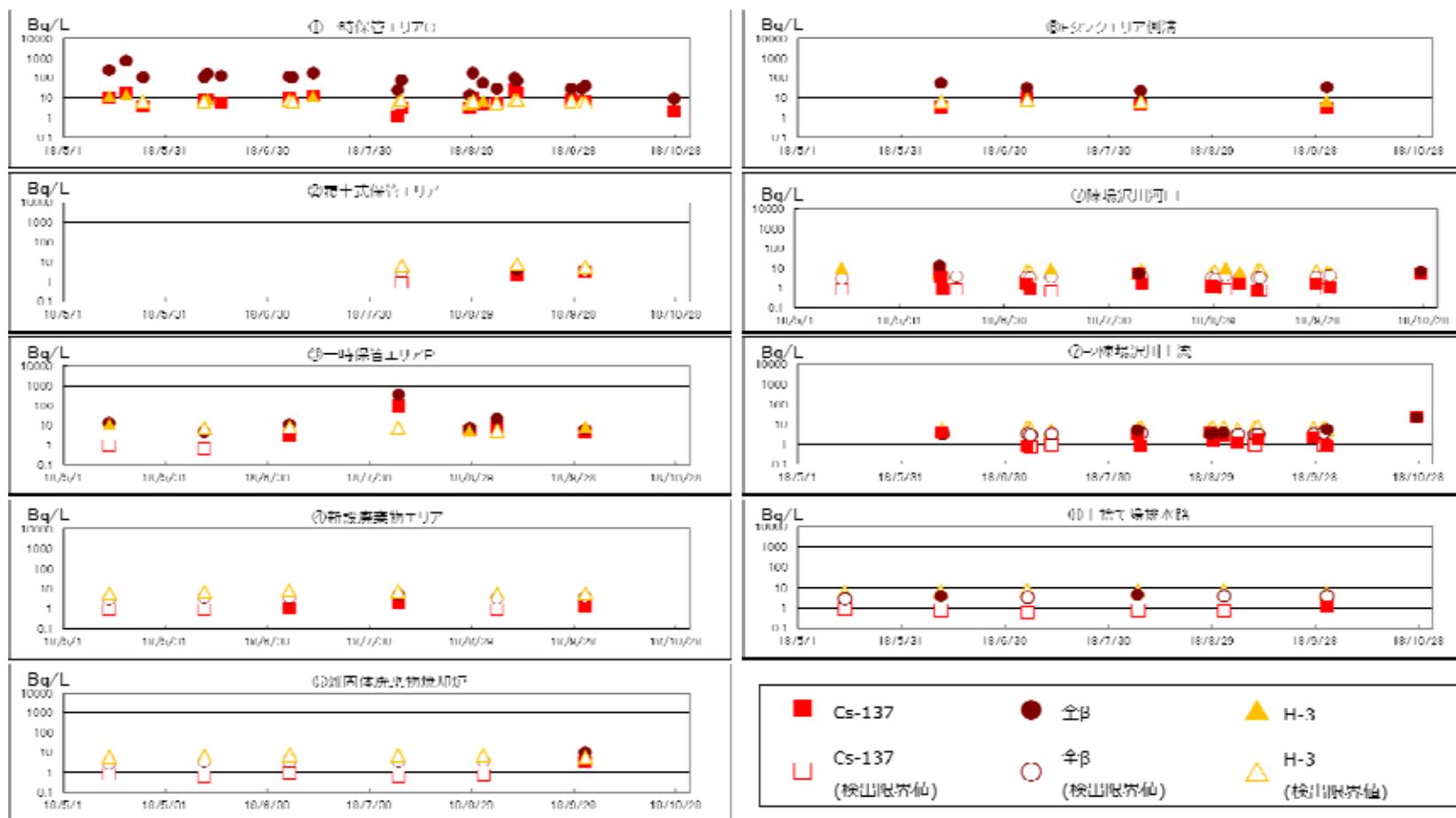


図 各調査地点における放射性物質濃度